

作詞: [orange](#)
作曲: [SHIKI](#)
編曲: [SHIKI](#)
唄: miki

曲紹介

シベリア奥地の閉鎖都市内の研究所で開発されたアンドロイドSF-A2MIKIは、冷戦終了の混乱の中、都市ごと放棄されることになり、起動されることなく今日までの20年間眠っていた。そのまま朽ち果てるはずだったSF-A2は、偶然発生した流星バースト通信の助けを借りて日本から届いた電波により起動させられる。プログラムに従い、起動サインの送り主を目指し、mikiはシベリア鉄道の線路沿いに東へ出る...

- 記念すべきmiki初投稿曲。

歌詞

星が繋いだ無線（ラジオ） 君の言葉で目覚める世界
忘れられた閉じた街に 造られ置き去りの人形

凍りつく氷原（ツンドラ） 駆け出して東へと
凍りつく吐息は きらめいてダイヤモンド
空に舞うオーロラ 切り裂いて東へと
流れてく信号（シグナル） 流れない赤い星
ただ... 届きたい ただ... あの声へ

もしも翼があれば 遠く遠くへ飛ぶのに けれど
この背には何も 何も背負えてないから だから
Ah そう君の言葉 私に流れて 百万（ミリオン）ボルト
肌の下巡れ 胸の奥で回るのモーター

凍てついた軌道（レール）は 道標東へと
凍てついたケーブル 追いかける地平線
流れこむ電流 走り抜け東へと
雪崩れこむ信号（シグナル） 動き出す物語
もうすぐ... たどりつく もうすぐ... 君へ

星が繋げた無線（ラジオ） ずっと待ってた目覚めの言葉
はじめるの君と私 この歌聞こえていますか

コメント

名前:

コメント:

投稿